令和８年度 古賀市立青柳小学校 学校経営要綱

令和８年４月１日

Ⅰ　学校経営の基本構想

１　学校経営の基盤

（１）公教育としての基盤に立つ学校

○日本国憲法及び教育基本法、学校教育法、こども基本法、児童憲章をはじめとする関係法規並びに 教育課程の基準である学習指導要領に則った教育を行う。

○福岡県の教育ビジョン、古賀市管理規則等の教育施策に則った教育を行う。

（２）現代社会の要請に応える学校

○社会の変化に対応でき、主体的に自ら考え実践する力をもった心豊かな人間の育成を図る。

○基礎的・基本的な学力やコミュニケーション力の定着を図るとともに、共感的信頼関係づくりや自己実現を図り、自己効力感や自尊感情を高める教育を行う。

（３）児童・保護者・地域の願いに応える学校

○保護者・地域との連携・協働を大切にし、古賀市のコミュニティ・スクール（学校運営協議会）による地域とともに未来社会をつくる教育を行う。

○子どもが安心して学び生活できる、保護者が安心し信頼する学校づくりに努める。

○地域の豊かな自然や文化、恵まれた人材との連携や活用により地域に開かれた教育を行う。

（４）人権・同和教育の充実

○国・県・市の人権・同和教育施策の指針に基づき、いじめや差別のない教育を行う。

○古賀東中学校区小・中学校が一貫した教育活動（響育）を行う。

○平和教育、人権・同和教育を更に進める。

２　本校の教育目標

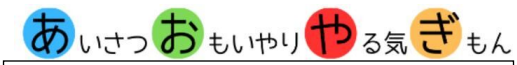
（１）　学校の教育目標

豊かな心をもって、学び合い、夢や目標に向かって挑戦する子どもの育成

本校の児童には、相手を思いやる優しさを基盤として、学習や生活の基礎基本を身に付け、仲間と共に学び合い、自己指導力を高め自己実現に向けて取り組んでほしい。そのために学校内はもとより、地域と共に「豊かな心」の育成に重点を置いて育んでいきたいと考える。

「豊かな心」とは、何ごとも自ら主体的に学び【学ぶ力】、相手を尊重して相手の立場に立って行動しようとする優しい心遣いや行動力【思いやり】をもち、健康で安全【健やかさ】に友達や学級・学校、家庭、地域社会との信頼関係【地域愛】をつくり、未来に向かって生活をよりよくしようとする心である。この「豊かな心」を土台として、互いの考えや意見を交流し、さらに高まっていこうとする「学び」の態度を育み、主体的に行動しようとする「構え」が身に付くようにしたい。また、ふるさとを大切にし、夢をもち、目標を定めて自己実現に向けて粘り強く積極的に挑戦を続けていく児童の育成に向けて取り組みたい。これからの未来社会を生き抜いていく力として、学習指導要領にも示されている「学びに向かう力・人間性」を育むことが重要であり、その資質・能力の育成が学校教育目標の実現の要となると考える。そして、児童、保護者、地域及び学校組織（教職員）のウェルビーイングを目指していくことが大切であると考える。

豊かな心の４つの宝物「あ・お・や・ぎ」を、全教育活動を通じて教職員と児童が大切にしていく。



あ（あいさつ・安心・安全）【地域愛】
お（思いやり）【思いやり】
や（やる気）【健やかさ】
ぎ（疑問・発見）【学ぶ力】

（２）めざす児童像

○地域とつながる子ども【地域愛】
- 気持ちのよいあいさつをし、地域（ふるさと）や人との関係を大切にする子
- 安心安全な社会（学級・学校・地域）をつくり、貢献する子

○思いやりのある子ども【思いやり】
- 相手の気持ちを考えて行動する子
- 言葉を大切にし、きまりやマナーを守る子

○健やかな子ども【健やかさ】
- 健康な心身をもつことでやる気をもち、自分の環境を整える子
- 自分の夢や目標に向かってあきらめず挑戦する子

○自ら学ぶ子ども【学ぶ力】
・進んで学習に取り組み、学力を身に付ける子
・学んだことを実践し、生活をよりよくしようと取り組む子

（3）めざす学校像

○安心安全で、人と地域が輝くふるさとの学校【地域愛】
・あいさつや笑顔にあふれ、歌声が響く、安心安全に生活できる学校
・ふるさとや学校を大切にし、花が咲き地域に開かれた学校
○思いやりのあふれる楽しい学校【思いやり】
・言葉を大切にし、自分や友達を大切にする学校
・様々な人とふれ合い、学び合うことが楽しい学校
○意欲をもって実践し、環境が整う学校【健やかさ】
・心身が健康で、何事にもやる気をもって取り組む学校
・教室や廊下、掲示物などが整備されているきれいな学校
○学び合い成長できる学校【学ぶ力】
・主体的に学び合う学校
・わかる、できる楽しさを実感し、学力を高める学校

（4）めざす教師像

○学校・地域を大切にする教師【地域愛】
・安心安全な環境をつくり、チーム学校の一員として、組織力を発揮する教師
・地域との協働を喜び、地域社会の発展に貢献する教師
○互いを尊重し、協力し合う教師【思いやり】
・互いを尊重し合い、学び高め合う教師
○教育環境を整える教師【健やかさ】
・専門職としての自覚をもって研修に励む教師
・公務員として法令を遵守し、規範意識をもって行動する教師
○教育への情熱をもち、主体的に学ぶ教師【学ぶ力】
・教育に対する熱い思いをもち、指導力・支援力・経営力を高める教師
・知的好奇心や学ぶ意欲を大切にし、子どもの資質・能力や学び方を高める教師

3　本校の教育課題と経営課題

本校児童は、家庭・地域に見守られ大切に育てられている。基本的生活習慣の定着や家庭学習への支援等が十分ではない面があり、生活、学習ともに基礎基本の定着が課題となっている。特に、国語の語彙の定着をはじめ基礎的な学力の積み上げが重要である。

児童数の減少にともなう教職員数の減少、若年教員の増加が同時に進行し、近接学年・分掌等の組織を生かしながら、若年、中堅、ミドルリーダーの育成を図り学校力を高める必要がある。社会や環境の変化に対応する幅広い視野、豊かな識見をもつ授業力、生徒指導力、学級経営力の向上や経験値を高めることが求められる。

そのために、学校・家庭・地域が役割と責任を明確にし、さらに連携・協働して教育活動を展開する必要がある。また、人権・同和教育や平和教育を一層充実させるとともに、古賀市立小中学校で実施している働き方改革を一層進めていくことも重要である。

（1）教育課題

○地域の人・もの・こととの関係づくり（学びと貢献）
○思いやりのある心の教育（言葉遣いや規範意識）の推進
○基本的な生活習慣の定着と健康・安心・安全な教育環境づくり
○学ぶ意欲、基礎学力の確実な定着と向上

（2）経営課題

○人・もの・ことへの愛情と働き甲斐や職責の自覚と保護者・地域との連携
○チームとしての組織力を発揮するための工夫改善と子どもや保護者、地域とともに学校・地域文化を形成する意識と働き方改革
○児童・家庭・地域・教職員相互の共感的信頼関係づくり
○学力向上と授業支援力・生徒指導力・学級経営力の組織的向上

Ⅱ　本年度の重点

１　本年度の重点目標と経営の重点

未来を豊かに生きる力を育てる教育の創造
「あ・お・や・ぎ」で のびる　　「あ・お・や・ぎ」を のばす

本校では、未来を豊かに生きる力を「あ・お・や・ぎ」の【地域愛】【思いやり】【健やかさ】【学ぶ力】の４つの資質・能力と考える。これらは、これからの未来を生きていく子どもたちにとって、よりよく生きる自分、地域・社会を創り出していく上で重要なものである。さらに、一人一人が自分らしさを発揮してウェルビーイング（自他共に幸せ）に生きる上での基盤となる。

また、４つの資質・能力の相乗効果で、多様な他者との信頼関係が築かれ、学び・支え・高め合う学校へと発展する。そして、児童自らが自分たちの学校を自分たちでよりよくしていこうとする主体的な学校づくり・地域づくりの学校文化を創造していく。

令和8年度の青柳小学校の教育目標と経営の重点　1

豊かな心をもって、学び合い、夢や目標に向かって挑戦する子どもの育成

	あ（あいさつ・安心・安全） **地域愛**	**お**（思いやり） **思いやり**	**や**（やる気） **健やかさ**	**ぎ**（疑問・発見） **学ぶ力**
児童像	地域とつながる	思いやりのある	健やかな	自ら学ぶ
学校像	安心安全で、人と地域が輝く	思いやりのあふれ楽しい	意欲、環境が整う	学び合い成長できる
教師像	学校・地域を大切にする	互いを尊重し、協力し合う	環境を整える	情熱をもち、主体的に学ぶ

未来を豊かに生きる力を育てる教育の創造

①あいさつ、地域カリキュラム ②安心安全な学級・学校 ③組織の活性化 ④働き甲斐のある職場 ⑤ＰＴＣＡ・保護者・地域との連携	①人権・同和教育 ②共感的信頼関係 ③学年・学級経営 ④特別支援教育 ⑤組織的な生徒指導	①基本的な生活習慣 ②教室環境 ③学校環境 ④健康な体 ⑤主体的な実行力と規範意識	①授業づくり ②学習指導 ③令和の日本型教育 ④主題研究 ⑤チーム学校

（１）あ「地域愛」…他者や社会のために貢献する実践力と生き方を育む学校づくり

地域社会は、子どもの心の拠り所や心の安全基地である。子どもは、家族や地域社会の多くの人たちの愛情のなかで生活し、地域社会のなかで学びながら成長していく。また、人とのよりよい関係づくり（認め合い・わかり合い・譲り合い・高め合い）は双方向的に効果を生み、自らを高め成長させること、ひいてはよりよい未来社会づくりへとつながる。

（２）お「思いやり」…相手を尊重する言葉遣いや心遣いを大切にした学校づくり

児童の相互理解を図り所属感や有用感を味わい、自尊感情を高めるとともに、互いの立場や気持ちを尊重し、支え合う関係が望ましい。日々の授業、学校行事や学級の取組を通して、仲間づくりや支持的学級風土の醸成し、子どもが安心して楽しく生活し一人一人の居場所を作る。特に、子ども同士、職員同士が尊敬・共感・信頼し合う関係を育むように努める。

（３）や「健やかさ」…健康や安全、体力向上に対する意識を高める学校づくり

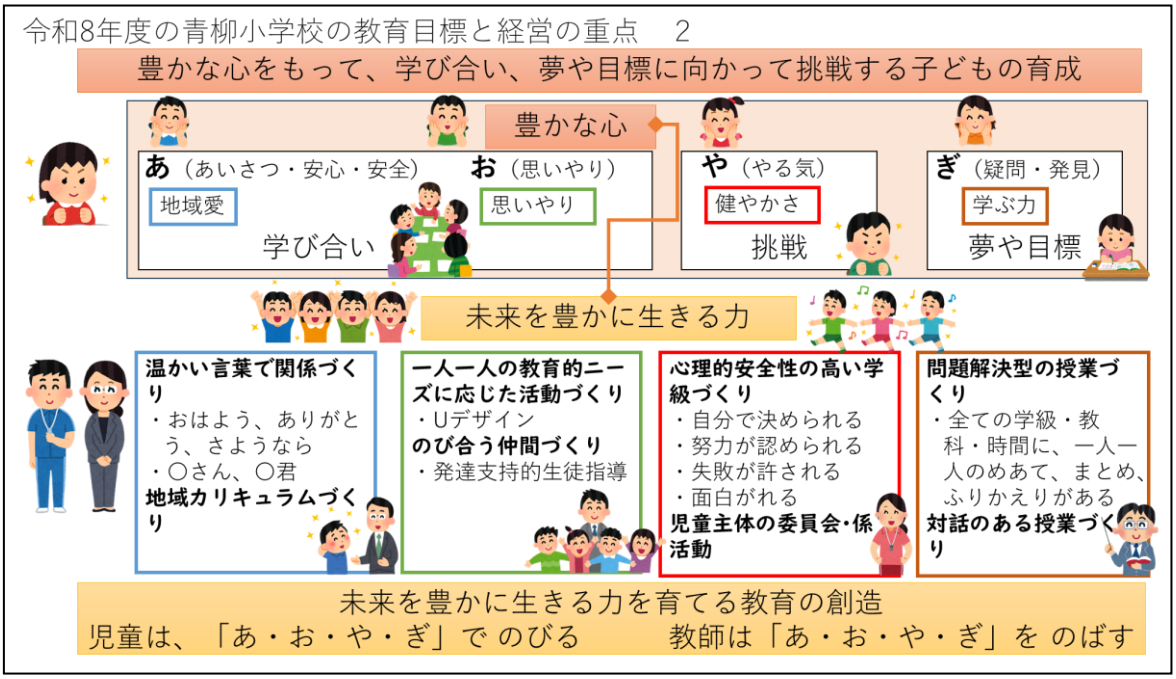
学校や学級、地域、家庭における互いの人権や規則等を尊重し、学校や学級の雰囲気やよい文化を築くことができる心理的安全性の涵養が大切である。児童自らが主体的に学級風土の形成にかかわることができるように、教育課程を工夫する。さらに、教師が子どもに寄り添うと共に、危機管理意識を高く教育活動を進める。

（４）ぎ「学ぶ力」…学びの価値や意義を教師・児童共に共有し、学び高め合う学校づくり

疑問・発見から生じる主体的な学びによって確かな知識・技能を得るとともに、思考力・判断力・表現力が向上し、自分らしさとなる。特に「わかりたい」「できるようになりたい」という思いや願いを大切にした問題解決型の学習、対話活動により、子どもが成就感や達成感を味わうことができるようにする。学ぶ喜びは学び方や学力の定着につながるとともに、自己有用感や自己効力感を高め、自尊感情を安定させることにつながる。

２　重点目標達成のための経営の重点

この「未来を豊かに生きる力を育てる教育」を子ども視点（重点目標）として「『あ・お・や・ぎ』でのびる」、教師の視点（経営の重点）として「『あ・お・や・ぎ』をのばす」として設定する。



（１）地域愛

①あいさつや地域学習でつながる関係づくり

・明るいあいさつで学級・学校・地域がつながる学校風土づくり

・生活科・総合的な学習の時間を核とした地域を学び、地域の人・もの・こととの関係をつくり、地域へ働きかけたり貢献したりするカリキュラム編成と学習の実施

・主体的に地域を学ぶ学習の構築（キャリア教育・地域学習）

６年…ＳＤＧｓ【世界】（人・もの・こと）自己の生き方と将来への展望
５年…古賀の宝（もの・こと）【市・校区】福祉
４年…自然・環境【市】・校区（人・もの）国際理解
３年…校区（人・もの）　２年…校区（人・もの・自然）　１年…校区（自然）

②安心・安全な学級・学校づくり

・明るい歌声や温かい笑い声が響く、仲良く優しい学級風土づくり

・安全点検と危機管理による安全な学校づくり

③校務分掌各部の活性化を図る学校組織づくり

・全教職員が一体となって学校の企画運営・学校対応ができる職員関係づくり

・４部の長を中心とした公務の分担と協働、学校行事等における各部の率先した取組

・児童会活動や委員会活動の活性化（学級活動１と児童の自治的活動の推進）

④働き甲斐のある職場環境づくり

・教職員同士が互いを尊重し合い、仲良く協力する風通しのよい環境づくり

・職員自身による働き方の創意工夫（研修履歴シートの活用と自己研鑽）

・学年代表者会や衛生委員会等の効果的運営

・校内業務時程の工夫（週時程、研修の内容と方法）と超過勤務縮減（月４５時間以内）

・専科（教科一部専科制・単元専科制）、交流授業等の実施

⑤ＰＴＣＡ・保護者・地域との連携

・学校運営協議会、東中校区コミュニティとの地域連携の推進
（学校運営協議会 東中校区響育 子どもの育ちを語る会 民生委員訪問）

・ＰＴＣＡや地域学校協働推進活動による新しい連携（サマーS・ウインターS 等の取組）

・家庭大切時間の取組と児童自身による家庭学習・家読の推進

・家庭や地域と連携した社会に開かれた学校風土の醸成

・学習参観日等における保護者・地域相互交流、地域や保護者等による朝の読み聞かせ

・特色ある教育活動「青小ドリーム」　　・いのち輝くまち☆こが２０２６
・東中校区共通教育目標推進委員会による「響育」の取組（東中響育プロジェクト）

（２） 思いやり

①人権・同和教育の視点を重視した学習や研修
・全ての教育活動における人権を尊重する取組と学習の推進
　６年生…部落問題学習　４年生…し尿処理学習
・低学年のあおぞら・かがやき及びいのちのノートの授業実践の公開
・地協や校区、保幼小中（保幼小中連絡会）と連携した取組の充実

②共感的信頼関係づくり
・児童と教職員と共感的な信頼関係づくり
・職員間のあいさつ、言葉遣い等の「尊重・尊敬・協働」の関係づくり
・「対話」による集団関係づくり

③学年・学級経営の充実
・学級独自の取組の推進と交流（特別活動の活性化）
・青柳タイム（朝の活動）の担任裁量による学級集団づくり
・教職員による自主的「不祥事未然防止研修」

④一人一人の教育的ニーズに応じた指導、特別支援教育の充実
・特別支援委員会（月１回）の充実及び研修会の実施（年間１回以上）
・支援学級間、交流学級との相互理解と協働による実践
・特別支援学級の就学支援にかかわる綿密な確認（就学相談・校内支援委員会）
・個別の支援計画・指導計画をもとにした協働支援（担任・交流担任・支援員等）と、交流及び共同学習を生み出すための適切な学びの場の保障

⑤仲間づくり、生徒指導の組織的な取組
・月１回の生徒指導委員会（児童支援委員会）を通した取組
・生活アンケート、教育相談の計画的実施とその後の適切な対応
・保護者対応や児童対応、初期対応におけるチーム学校の推進（市教育委員会や市ＳＣ、市ＳＳＷ、心の相談員等関係機関との連携）

（３）健やかさ

①基本的な（学校）生活習慣づくり
・活動時間やチャイム席を大切にした心地よい生活リズムづくり
・一人一人や集団活動を大切にした学習規律

②学校環境・教室環境づくり
・効率的な学習や健康な学校生活を生み出す教室環境、一人一人を大切にした環境整備
・黙働清掃（掃除時間前の黙想、時間いっぱいきれいに）
・一人一鉢や学級花壇等の整備とよる花・植物栽培

③心理的安全性の高い学級・学校づくり
・自己存在感の育成、共感的な人間関係の構築、自己決定の場の提供の生徒指導の３機能を生かした学級・学校づくり
・子ども自身が自分の学級や学校を安心・安全でよりよくしていこうとする学級活動（学級会、係活動等）や児童会活動（委員会活動、自主的な取組）等の実施

④健康な体づくり
・健康安全行事や体育的行事、委員会活動による児童主体の健康・体力向上（ゾロフェス等）
・フッ化物洗口による健康な歯づくり、朝の立腰タイムによる姿勢づくり

⑤主体的な実行力と規範意識の育成
・やる気をもち、主体的に「気づき・考え・行動する」意識づくり
・規範意識学習の実施と児童自身によるルールやマナーを守る活動
・学級や学年の目標に向かって粘り強く取り組む学習活動

（４）学ぶ力

①子どもの学ぶ力を高める授業づくり
・子ども自身による「めあて」の設定と「ふりかえり」「まとめ」「自己評価」による学習

の目標達成を自覚できる学習の実施
・「わかった」「できた」喜びを実感できる問題解決型の学習、教育課程の工夫
・学ぶことで自分を成長させ、よりよい生活や社会を創る子どもと教師の意識の形成と共有化（学びの意味、学ぶ楽しさを実感できる学習活動）

②基礎的基本的な学力を高める学習指導
・青小スタンダード〈改訂版〉の徹底
・朝のスキルタイムや演習タイム（複数教職員による指導）の計画的実施
・「見る力」「聴く力」「書く力」「計算する力」を高める視写、聴写、音読、百マス計算（四則計算等の練習）等学習活動の工夫と実践
・五感を使って学ぶよさと情報処理活用力を高めるデジタル教具・教材のよさの両面を効果として学びの変容に活かす工夫
・学食保障→４５分授業や朝活動等での５分間読書・スキルタイム等（教職員の創意工夫を活かし子どもの基礎学力を高める活動）の実施
・読書に親しみ教養を高める読書活動の推進

③令和の日本型教育の推進
・問題解決型の学習や探究的な学習、交流を通した主体的対話的で深い学びの実現
・自己選択の場面や機会の設定
・ＩＣＴの効果的活用（学力アップのドリル等、クロムブックの持ち帰り学習、オンラインやオンデマンドを活用した授業や交流活動）

④主題研究による授業改善（講師招聘年間１回以上）
・教職員の主体性を大切にした研修や校内研究（主題研・一般研）の取組
・児童の自ら学ぶ意欲・学ぶ力を育成する指導力の向上
・生活科・総合的な学習の時間等で主体的対話的で深い学びと個別最適な学びの実践
・校内研修や自主研修への主体的な取組

⑤チーム学校としての業務分担制
・授業分担制、教科担任制、交換授業等の単学級担任業務負担軽減のための工夫
・教科及びチーム担任制を視野に入れた共同担任制の試行・推進

３　重点目標達成の評価と実践・改善

重点目標の達成度については、次の評価によるＰＤＣＡサイクルで実践・改善を図る。

【地域愛】
□地域学習アンケート
□保護者・地域人財アンケート
□学校運営協議会評価

【思いやり】
□学級力アンケート
□学級状況アンケート、「学校生活環境多面調査」の活用（児童や集団の実態把握と経営）
□人権学習アンケート

【健やかさ】
□いじめ件数・不登校児童等の実態把握のための記録整理と組織的対応の評価
□生活アンケート、未然防止と個別の適切な対応における評価
□体力テスト（体力の実態・変容と課題の把握、取組実施状況の把握）
□健康・安全面の評価　保健室利用数（来室数、疾病・傷病者数）安全点検

【学ぶ力】
□標準学力調査　　四分位相：評定１（Ｄ層）の児童数減少をめざす
・Ｃ層からＢ層、Ｂ層からＡ層へと児童数が変容する指導改善
・全国学力学習状況調査（６年生）・県学力調査（５年生）の分析と取組研修
□各学年・学級単元テストによる評価
□アンケート（子ども・保護者・職員）による評価　　※評定３．５以上
・学習準備ができている　・学校が楽しい　・積極的に授業等に参加している
□児童アンケート、保護者アンケート、学校評価、学校運営協議会評価等

Ⅲ　本年度の経営構想図

【教育目標】　豊かな心をもって、学び合い、夢や目標に向かって挑戦する子どもの育成
【本年度の重点目標】　未来を豊かに生きる力を育てる教育の創造

【めざす学校像】
○安心安全で、人と地域が輝くふるさとの学校
　・あいさつや笑顔にあふれ、歌声が響く、安心安全に生活できる学校
　・ふるさとや学校を大切にし、花が咲き地域に開かれた学校
○思いやりのあふれる楽しい学校
○意欲をもって実践し、環境が整う学校
○学び合い成長できる学校

【めざす児童像】
○地域とつながる子ども【地域愛】
○思いやりのある子ども【思いやり】
○健やかな子ども【健やかさ】
○自ら学ぶ子ども【学ぶ力】

【めざす教師像】
○学校・地域を大切にする教師
○互いを尊重し、協力し合う教師
○教育環境を整える教師
○教育への情熱をもち、主体的に学ぶ教師

【教育課題】
○地域の人・もの・こととの関係づくり（学びと貢献）
○思いやりのある心の教育（言葉遣いや規範意識）の推進
○基本的な生活習慣の定着と健康・安心・安全な教育環境づくり
○学ぶ意欲、基礎学力の確実な定着と向上

【経営課題】
○人・もの・ことへの愛情と働き甲斐や職責の自覚と保護者・地域との連携
○チームとしての組織力を発揮するための工夫改善と子どもや保護者、地域とともに学校・地域文化を形成する意識と働き方改革
○児童・家庭・地域・教職員相互の共感的信頼関係づくり
○学力向上と授業支援力・生徒指導力・学級経営力の組織的向上

【重点目標と経営の重点】
未来を豊かに生きる力を育てる教育の創造
「あ・お・や・ぎ」で のびる　　「あ・お・や・ぎ」で のばす

【経営の重点と基本方針】
○【 地域愛 】
　①あいさつや地域学習で関係づくり　②安心・安全でよりよい学級・学校風土づくり
　③分掌の活性化を図る学校組織づくり　④働き甲斐のある職場環境づくり
　⑤ＰＴＣＡ・保護者・地域との連携
○【思いやり】
　①人権・同和教育の視点を重視した学習や研修　②共感的信頼関係づくり
　③学年・学級経営の充実　④特別支援教育の充実　⑤生徒指導の組織的な取組
○【健やかさ】
　①基本的な生活習慣づくり　②教室環境づくり　③学校環境づくり
　④健康な体づくり　⑤主体的な実行力とルール・マナーを大切にする意識の醸成
○【 学ぶ力 】
　①子どもの学びと学力を高める授業づくり　②基礎的基本的な学力を高める学習指導
　③令和の日本型教育の推進　④主題研究による授業改善
　⑤チーム学校としての業務分担制

校務支援計画へ

令和８年度　古賀市立青柳小学校の教育　　創立154th　Since明治6年(1910)年

豊かな心をもって、学び合い、夢や目標に向かって挑戦する子どもの育成

教育課題

○地域の人・もの・こととの関係づくり
○思いやり（言葉遣い・規範　意識）の教育
○基本的な生活習慣の定着と教育環境づくり
○学ぶ意欲、基礎学力の確実な定着と向上

経営課題

○愛情と働き甲斐、職責の自覚と地域連携
○チームとしての工夫改善と働き方改革
○共感的信頼関係づくり
○学力向上、授業力・生徒指導力、経営力

あいさつ　おもいやり　やる気　ぎもん

めざす学校像

○学び合い成長できる学校
○思いやりのあふれる楽しい学校
○意欲をもって実践し、環境が整う学校
○安心安全で、人と地域が輝く学校

めざす子供像

○自ら学ぶ子ども【学ぶ力】
○思いやりのある子ども【思いやり】
○健やかな子ども【健やかさ】
○地域とつながる子ども【地域愛】

めざす教師像

○教育への情熱をもち、主体的に学ぶ教師
○互いを尊重し、協力し合う教師
○教育環境を整える教師
○学校・地域を大切にする教師

重点目標

「あ・お・や・ぎ」でのびる　～未来を豊かに生きる力を育てる教育の創造～　「あ・お・や・ぎ」をのばす

おもいやり【思いやり】

重点②教育的ニーズに応じた指導、仲間づくり

①人権・同和教育の視点を重視した学習や研修
②共感的信頼関係づくり
③学年・学級経営の充実
④教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
⑤生徒指導の組織的な取組

やる気【健やかさ】

重点③心理的安全性の高い学級づくり

①基本的な生活習慣づくり
②学校環境・教室環境づくり
③心理的安全性の高い学級・学校づくり
④健康な体づくり
⑤主体的な実行力と規範意識の育成

ぎもん・はっけん【学ぶ力】

重点④問題解決型・対話型の授業づくり

①子どもの学ぶ力を高める授業づくり
②基礎的基本的な学力を高める学習指導
③令和の日本型教育の推進
④主題研究による授業改善
⑤チーム学校としての業務分担制

あいさつ・安心・安全【地域愛】

重点①温かい言葉で関係づくり　地域カリキュラムづくり

①あいさつや地域学習でつながる関係づくり
②安心・安全な学級・学校風土づくり
③校務分掌各部の活性化を図る学校組織づくり
④働き甲斐のある職場環境づくり
⑤ＰＴＣＡ・保護者・地域との連携

課題の明確化・共有化

学校評議委員会での経営説明と学校公開
日常的な授業評価
学校評価実施
結果公表

計画に基づいた学校評価
信頼される学校づくり

自己評価実施改善点の共有
学校運営協議会での改善策の見直し
報告書作成･提出

成果・改善策の共有化